

第224回教育研究評議会議事録（要録）

令和6. 3. 11（月）15：42～16：59

場所：5F1会議室

出席者	越智，鈴木（由），金子，菅田，津賀，田中，八田，信末，新延，工藤，小澤，岩永，丸山（恭），川島，田原，大段，渡辺，犬丸，石田，小林，高田，嶋田，丸山（博），関矢，友澤，松見，永山，鈴木（喜），黒岩，栗井，谷本，紙谷，矢吹，島田（昌），土肥，石井，東，島田（賢），山崎，寺本 以上 40人
欠席者	
オブザーバー	栗栖，野上，竹内，土肥，林，由井，堀田，迫田，小池，安達，草原，大久保，長谷川，都築，塩満，豊田，多田，佐々本，村上，新本，加藤，西村，河村，青木，畑尾，寺田，小松崎，中神

（前回議事要録の確認）

（議事）

1. 学生の懲戒について ----- 別紙1

（学長提案・説明）

（教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

広島大学学生懲戒規則に基づく本学学生の懲戒処分について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

2. 学生の表彰について ----- 別紙2

（学長提案・岩永副学長（学生支援担当）説明）

（教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

各学部長等から表彰対象者として54件（71名）の推薦があり，審査会の審査結果に基づく表彰候補者54件（71名）について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり表彰することを承認した。

3. 令和6年度国立大学法人広島大学年度計画について ----- 別紙3

（学長提案・説明）

中期目標・中期計画の着実な達成に向けた自律的なPDCAサイクルを構築するため，本学独自に中期計画に基づく年度計画を策定することとしており，第4期（令和4年度～令和9年度）中期目標・中期計画及び令和5年度年度計画の進捗状況を踏まえ作成した，令和6年度国立大学法人広島大学年度計画について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会（経営に関する事項については経営協議会の議を経て役員会）へ付議することとした。

4. 令和7年度教育研究組織整備について ----- 別紙4

（学長提案・鈴木理事・副学長（教育・平和担当）説明）

令和7年度教育研究組織整備のうち，文部科学省に手続きを要する「令和5年度大学・高専機能強化支援事業選定に伴う組織整備」，「令和4年度デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業選定に伴う組織整備」及び「本学独自の組織整備」について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会の議を経て決定し，文部科学省に申請の手続きを行うこととした。

5. グローバル化会議の設置について ----- 別紙5

（学長提案・金子理事・副学長（グローバル化担当）説明）

本学におけるグローバル化への対応を推進する組織について整備を行うため、グローバル化機構を廃止し、令和6年4月から、会議体としてグローバル化会議を新たに設置することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

6. 放射光科学研究センターの改組について ----- 別紙6
(学長提案・菅田理事・副学長(研究担当)説明)

全国共同利用施設であり、共同利用・共同研究拠点でもある放射光科学研究センターが、全学の学術基盤として物質科学領域(超物質, 量子, 半導体)及び生命科学領域(ゲノム, 創薬, 再生医療)における重点研究の学内連携を格段に強化しながら産学・地域連携を進め、放射光利用のアクセシビリティを向上させつつ、異分野融合領域の新たな学術研究の発展や社会課題解決に貢献するため、同センターを「放射光科学研究所」として改組することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

7. ナノデバイス研究所の改組について ----- 別紙7
(学長提案・菅田理事・副学長(研究担当)説明)

イノベーションと経済安全保障に貢献するための半導体エコシステム形成を推進するために、共同利用・共同研究拠点として、半導体デバイス・集積回路技術の研究・開発並びにバイオ・医療技術との融合研究を推進するとともに、産学連携活動を積極的に行い、半導体デバイスによる新しい学術融合領域を開拓し、半導体産業に関係する研究・開発と人材育成を行うことを目的に、ナノデバイス研究所を「半導体産業技術研究所」として改組することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

8. 学則の改正について ----- 別紙8
(学長提案・八田理事(財務・総務担当)説明)

放射光科学研究センターの改組及び学内共同教育研究施設の改組・設置・統合に伴う広島大学学則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

9. 通則等の改正等について ----- 別紙9
(鈴木理事・副学長(教育・平和担当)提案・説明)

医学部医学科の令和6年度における入学定員及び収容定員の変更、国際連携専攻の学生のうち本学をホーム大学とする学生の授業料の免除、大学院修士段階における授業料後払い制度に係る授業料の徴収猶予に伴う広島大学通則等の改正等について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

10. 医師の働き方改革への対応等に伴う就業規則の改正等について ----- 別紙10
(八田理事(財務・総務担当)提案・説明)

医師の働き方改革への対応等に伴う就業規則の改正等について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、各事業場の過半数代表からの意見聴取を経て、役員会へ付議することとした。

11. 広島大学における教員個人評価について ----- 別紙11
(学長提案・犬丸副学長(学術院担当)説明)

新たな教員個人評価制度について、令和6年度実績に基づく令和7年度評価からの全学適用に向け、これまでの方針等に基づき整備した「広島大学における教員個人評価について」に係る提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

(報告)

1. 学術顧問の委嘱について ----- 資料 1
(学長報告)

広島大学学術顧問規則に基づき、以下の5名について、令和6年4月1日から令和7年3月31日まで学術顧問として委嘱した旨の報告があった。

- ・大滝 義博 氏 (株式会社バイオフィロンティアパートナーズ代表取締役社長)
- ・山極 壽一 氏 (前京都大学総長)
- ・磯谷 桂介 氏 (中部大学理事 (元科学技術・学術政策研究所長))
- ・観山 正見 氏 (岐阜聖徳学園大学学長)
- ・角南 篤 氏 (政策研究大学院大学学長特別補佐)

2. 寄附講座の設置について ----- 資料 2
(学長、小林大学院人間社会科学部研究科長及び工藤病院長報告)

広島大学寄附講座規則に基づき、令和6年4月1日付けで設置する寄附講座について報告があった。

(設置)

上廣応用倫理学講座

広島中央地域・小児医療支援講座

広島中央地域・産科周産期医療支援講座

広島県尾三地域外科医療支援講座

3. 寄附講座の設置期間の更新について ----- 資料 3
(学長、丸山大学院医系科学研究科長、粟井医学部長及び工藤病院長報告)

広島大学寄附講座規則に基づき、設置期間を更新する寄附講座について報告があった。

(設置期間の更新)

共生社会医学講座

地域医療システム学講座

腎臓病地域医療学講座

広島記念病院高度医療講座

4. 各種表彰等の受賞者について ----- 資料 4
(学長報告)

各種表彰等の受賞者について報告があった。

以上 (資料添付略)